

令和2年4月26日

本校保護者 各位

東根市立大富中学校
校長 寒河江 正人



家庭学習の充実に係る「マナビアン・サポートシステム」への協力について（お願い）

春爛漫の候 皆様におかれましては、益々ご清栄のことと存じ上げます。また、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、4月16日付の通知「臨時休業期間における家庭学習の支援体制について」でお伝えしておりますとおり、本校は「マナビアン・サポートシステム」（大富中学校家庭学習支援体制）によるお子さまの家庭学習の支援体制整備を進めているところです。現在、皆様のご理解とご協力により、順調な滑り出しであることに感謝申し上げます。お子さまのより主体的・自律的な家庭学習の習慣形成には、ご家庭における保護者の皆様のお子さまへの関わりと支援が欠かせません。

つきましては、5月の大型連休を迎えることから、標記の件について、下記のとおり、ご家庭において、お子さまへの尚一層の「家庭学習の支援」をお願い致します。

なお、本日、このキャンペーン期間におけるご家庭での取り組みについての「振り返りシート」へのご協力をお願い致しますことを申し添えます。

記

「マナビアン・サポートシステム」活用促進キャンペーン

1 期間

令和2年4月26日（日）～令和2年5月7日（木）

2 ねらい

学校と家庭が連携し、子どもの主体的・自律的な家庭学習の習慣形成を図る。

3 内容

（1）「D-ラーニング」（大富中学校版通信教育）

- ①教科担任が作成準備した学習プリントを使って、教科書を主軸とした家庭学習を行う。
- ②家庭訪問時に学習プリントを配付し、次の家庭訪問で回収する。
- ③回収した学習プリントを採点・添削し、コメントを付して、次の家庭訪問時に返却する。
- ④理解を助けるツールとして、テレビ・ラジオ・インターネット上の学習コンテンツなどを学習内容に応じた補完機能としての活用方法等を紹介する。

（2）「ベーシックサイクル」

- ①各学年・各教科で準備したワーク等を用いて学習を進める。
- ②学習した内容の理解・定着を図るために「自学ノート」を活用して整理・練習・復習する。
- ③家庭訪問時に点検・称賛・助言等を行うことで支援する。

（3）「タイムマネジメント」

- ①起床から就寝までの「1日のスケジュールシート」に自分のプランを作成する。
- ②家庭と連携して適宜情報交換をしながら、生活リズムを整え、主体的・自律的な学習者を育てる。